

旧余部橋梁撤去部材を用いた調査研究に関するシンポジウム

- プログラム -

1. 開催日 平成 24 年 11 月 7 日(水) 13:00~17:30

2. 場 所 大阪工業大学 大阪センター (大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ 3F)

3. シンポジウム タイムスケジュール (開始 13:00 ~ 終了 17:30)

司会: 矢島 秀治 (JR西日本)

(1) 開会挨拶 13:00~13:10

松井 繁之 (大阪工業大学 教授)

(2) 講 演 13:10~14:00

旧余部橋梁の維持管理の歴史 古寺 貞夫 (株式会社 レールテック)

(3) 発表テーマ 余部橋梁撤去材を用いた腐食, 疲労, 接合強度等に関する研究

余部橋りょうの橋脚部位における腐食状態調査と局所腐食箇所分析 14:00~14:35
坂本 達朗 (鉄道総研)

余部橋りょうにおけるリベット, 高力ボルトの腐食状況と現有性能 14:35~14:55
中山 太士 (JR西日本)

休 憩

リベット継手構造の残存強度実験
桁端ウェブの腐食表面の特徴と残存強度解析 15:20~15:55
藤 井 堅 (広島大学 教授)

余部橋りょう橋脚の残存水平耐力に関する解析的検討 15:55~16:15
杉浦 邦征 (京都大学 教授)

余部橋りょう撤去桁の疲労実験 16:15~16:35
坂野 昌弘 (関西大学 教授)

(4) 総括講演 16:35~17:25

旧余部橋梁の建設と維持管理 松田 好史 (JR西日本 技術理事)

(5) 閉会挨拶 17:25~17:30

松井 繁之 (大阪工業大学 教授)